

平成28年度中小企業の振興と 人材の育成等に関する施策の概要



平成28年 5月17日（火）
中小企業の振興と人材の育成等に関する県民会議
中小企業支援専門部会

1 技術の高度化、商品・サービスの高付加価値化等による競争力の強化

経営革新の促進及び新たな需要の創出

○新分野に進出する企業等への支援

2/3補助: 上限800万円(最大3年間)

・地域資源ファンド、農商工連携ファンド事業 7,400万円

1/2補助: 上限600万円(最大3年間)

おったまねぎパイ
…地域資源ファンドを活用



麦焼酎「黒部」
…農商工連携
ファンドを活用



・ものづくり研究開発支援事業 2,000万円

<とやま中小企業チャレンジファンド事業>

新商品・新技術の研究開発等の取組みを支援

1/2補助: 上限200万円
(最大2年間)

・ビジター対応ビジネス支援事業 1,500万円

<とやま中小企業チャレンジファンド事業>

北陸新幹線開業、クルーズ客船・台北便就航に関連した新商品開発等のビジネス展開を支援

1/2補助: 上限100万円
(最大2年間)

・小さな元気企業応援事業 1,600万円

<とやま中小企業チャレンジファンド事業>

小規模企業における新商品開発、販路開拓、人材育成を支援

1/2補助: 上限50万円
(最大2年間)

1/2補助: 上限50万円(プラン策定)、400万円(事業立上げ)、200万円(事業定着)

・建設業新分野進出等サポート事業 1,500万円

H18~27年度

屋上緑化(コケ)事業、植物工場、介護事業所経営・介護用品レンタル、ラーメン店経営、竹を使った商品開発・販売 など計66件に補助

○6次産業化による新商品開発への支援

拡 6次産業化とやまの魅力発信事業 1,700万円

- ・一般事業 1,000万円(補助率:1/2、補助上限額:250万円)
- ・医福食農連携事業 300万円(補助率:1/2、補助上限額:2年間で300万円)
(健康や福祉の増進につながる商品・サービスの開発を支援)
- ・新農観連携事業 400万円(補助率:県1/3(市町村1/6))

県補助上限額:2年間で200万円

(農林漁業者と観光業者が連携した商品開発や体験農園等の整備など、観光需要の獲得に向けた取組みを支援)



ラム酒に漬けた干柿アイス(南砺市)

第1回全国地場もん国民大賞(エントリー518商品)で銅賞を受賞(H25.11.3)

付加価値の高い商品開発の促進

○デザインを活かした魅力的な商品開発

・富山のデザイン発信力強化事業 212万円

県内企業の特徴的な素材と技術を組み合わせ合わせたテーブルウェアを開発・統一ブランド化

・デザイン相談や共同研究・開発

・累計252点選定(H14~H27)
・H26年度の総売上 約20億円

・富山プロダクツの選定

・デザイン人材の育成

・デザイン機器の開放
・デザイン講習会の開催

<デザインセンターの支援による商品化例>



箸置き(榎能作)



しけ絹ストール
(有松井機業)



ぐい呑み
(有)四津川製作所



ベンチ(usuiworks株式会社)

○ものづくり産業の振興

優れた研究者を工業技術センターに3名招へい

・とやまナノテク拠点創出事業費 2,592万円<とやまナノテククラスターの推進>

高強度で軽量の優れた素材「セルロースナノファイバー」の実用化研究を支援

・高度ナノテク人材育成

H27年度: 3社6名受講

企業技術者への研修を行い、企業で活躍できるナノテク人材を育成

富山産業へのIoT導入の推進

新 IoT活用ビジネス革新研究事業費 300万円

IoTの利活用事例を整理して「富山型モデル」を抽出し、今後の県内企業の取組み拡大につなげる。

想定される富山型モデル

グローバル展開型【世界の自社工場をつなげる】

世界にある工場設備の稼働データを富山で収集し、解析。生産設備の故障前に、設備機材を発送。

サプライチェーン結合型(垂直統合)【取引企業の工場をつなげる】

製品がA社の切削加工、B社のメッキ処理、C社の組立からなる場合、各社の生産管理システムを統合。

クラウド活用型(水平統合)【ものづくり工場をつなげる】

各社の生産管理システムをつなげ、設備稼働状況をオープンにし、共同受注する仕組み。

1-2 技術の高度化、商品・サービスの高付加価値化等による競争力の強化

産学官連携等によるものづくり技術の高度化

・産学官連携推進事業

新商品・新事業創出枠 3,000万円

委託: 上限200万円

ものづくり技術の高度化、国等大型プロジェクトへの挑戦のための研究開発を支援
対象分野: 医薬バイオ、医薬工連携、深層水、環境・エネルギー、ものづくり、
航空機、次世代自動車、ロボット、ナノテク

H18~27年度に実施した研究開発テーマの中で

○6件が国の大型プロジェクトに採択

3年間で最大9,750万円

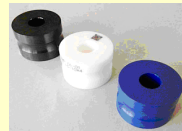
- ・戦略的基盤技術高度化支援事業(サポイン)(経済産業省)
「スズ100%フレキシブル手術器の開発」(株TMC) ほか
- ・地球温暖化対策技術開発事業(環境省)
「アルミ廃棄物からのアルミ高効率回収技術の開発」(トナミ運輸株)、など

3年間で約1億4,000万円程度

○11件が商品・実用化

○23件の特許出願

- ・ファインセラミックス製打錠臼
- ・加工食品「イムノフェリン」
- ・深層水を利用したカキの陸上養殖、など



商品化事例

医薬品用打錠臼(株ビー・エム・プロダクツ)

先端技術実用化支援枠 2,000万円

委託: 上限500万円、最長2年間

「富山県ものづくり研究開発センター」を活用しながら、工業技術センターや大学等との連携により、先端技術の実用化、商品化に向けた困難な課題を解決するための研究開発を支援する。

ものづくり研究開発センターの最先端設備



10m法電波暗室



透過型電子顕微鏡



複合化成形サーボプレス機(H28導入)

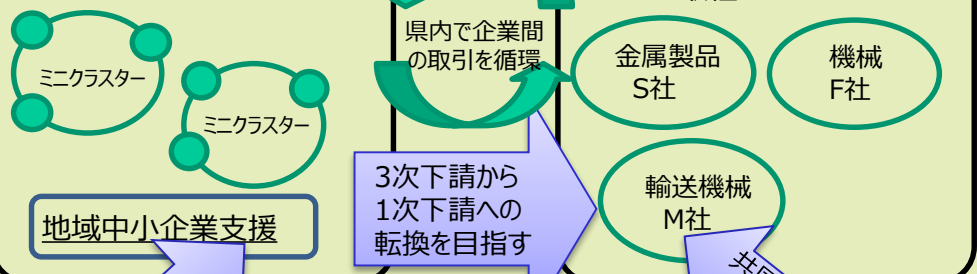
ものづくり産業連携高度化

ものづくりを支える
中小企業

「稼ぐ力」のある
地域中核となる**大企業**

個々の技術を磨き、かけあわせ
ネクストステージの仕事を受注

大学と連携し、さらなるイノベーションに取り組む



新世紀産業機構

業界団体・アルミ産業協会
など

県内企業間での取引を循環させる仕組みづくり

- 企業間連携実現協議会の開催
- 連携することで大手からの受注が見込まれる技術の発掘
- 大手企業ニーズを県内企業に伝えるマッチングセミナーの開催
- 新製品開発・試作費補助
- 地域中核企業創出支援

域内に発注し
仕事をまわす

橋渡しが必要!

域外から受注し
取引をもってくる

2 成長発展が期待される新たな産業の創出

創業及び新事業創出の促進

○起業、新分野進出をめざす県民・企業を支援

・とやま起業未来塾事業<H17創設> 1,728万円

H26までの修了生264人(地域づくりコース除く)のうち、
189人が創業等 **創業者率71.6%**

・トライアル発注制度による販路開拓支援 140万円

H17~H27の県購入実績 **4,948万円**

・創業・ベンチャー挑戦応援事業費補助金 1,100万円

創業者等による新規性・独自性のある事業を支援
【助成率】1/2 【上限額】100万円(卸・小売業等) 200万円(製造・建設業)

・創業時の資金繰りを支援(創業支援資金<創業者枠>)

【上限】3,000万円【利率】1.25%【期間】設備7年、運転5年

拡 若者・女性・シニア創業チャレンジ支援事業費補助金 1,300万円

若者、女性、シニアのアイデア等を活かした事業を支援
【助成率】1/2 【上限額】100万円(卸・小売業等) 200万円(製造・建設業)



とやま中小企業チャレンジファンド事業による支援

県及び県内11金融機関の連携により、(公財)富山県新世紀産業機構に設置した総額150億円のファンドの運用益を活用し、中小企業の積極的な取組みを支援する。

(1) ものづくり研究開発支援事業 2,000万円 <補助率1/2、上限額200万円>

(2) プラン公募型起業家誘致事業 400万円

助成期間は最大2年間、申請書類を簡素化

<補助率1/2、上限額①製造業、建設業200万円、②その他100万円>

(3) ビジター対応ビジネス支援事業 1,500万円 <補助率1/2、上限額100万円>

(4) 販路開拓挑戦応援事業 1,700万円

<補助率1/3、上限額①県外25万円(首都圏への出展は35万円)、②国外50万円>

(5) 小さな元気企業応援事業 1,600万円 <補助率1/2、上限額50万円>

新たな成長産業への参入支援

○医薬バイオ

・医薬バイオ地域イノベーション戦略の推進 371万円
知的クラスター創成事業の取り組みの研究成果の技術移転・事業化を促進

・ERATO「浅野酵素活性分子プロジェクト」1億6,742万円

酵素を用いた有用物質生産、新しい健康診断法の研究開発
(化学工業分野での石油由来物質の使用量減少、安価で迅速な診断を目指す)

研究費最大
12億円

○医薬品関連産業活性化

新 医薬品関連産業活性化推進事業 1,900万円

医薬品関連ものづくり研究会を設置。異分野での技術融合により、医薬品
周辺領域の容器、パッケージ、印刷などのものづくり産業を活性化

○医薬品開発

・医薬品開発共同研究事業 1,200万円

県薬事研究所と国内大手企業との共同研究

○医薬工連携 研究会:73機関(H28.3現在)

・医療現場のニーズと企業のシーズとのマッチング、事業化支援 500万円

・国の大型プロジェクト(サポイン等)の採択2件、・医療機器等分野への新規参入3社

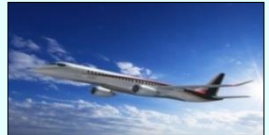
・共同研究プロジェクトの推進、全国規模の展示会への出展等 430万円

○次世代自動車 研究会:114機関(H28.3現在)

・先端技術や市場に関する最新技術セミナーの開催

大手自動車関連企業との技術交流会 240万円

拡 水素インフラに関する研究部会を設置



(出典:三菱航空機機)

○航空機 交流会会員:約80社(H28.3現在)

・品質マネジメント等規格認証取得補助 300万円

(JISQ9100)など【補助率】1/3【上限額】50万円(取得した場合100万円)

H23年度~県内中小企業6社が新たに認証取得

○ロボット

・とやまロボット技術研究ネットワーク支援事業 300万円

・県内企業の新たなロボット分野への参入促進を図るため、研究会を設置

6軸力覚センサ、ゴム製触覚センサ、橋梁検査ドローン試作機

研究会:106機関
(H28.3現在)

○研究開発支援

・ものづくり研究開発・雇用創造支援事業 7,912万円

新たに技術者を雇用し技術の高度化等に取り組む企業を支援

2-2 とやま中小企業チャレンジファンドによる支援

平成24年12月に設置、総額150億円

助成期間2年間
申請書類の簡素化

中小企業者のグループによる申請も可能に(H27~)
(販路開拓挑戦応援事業を除く)

ビジター対応ビジネス支援事業

北陸新幹線開業、クルーズ客船・台北便就航に関連した新商品開発等の取組みを助成【助成率:1/2 上限額:100万円】

H27助成対象事業

- ◆ 簡易型三味線「SHABO(シャボ)」お土産パックの開発・販路開拓事業(富山市)
- ◆ 海外観光客向けの和柄日本製Tシャツの開発(魚津市)
- ◆ 富山県産食材と黒とろろ昆布をコラボさせた観光客ニーズを満たすお土産品の開発(高岡市)



SHABO(シャボ)

ものづくり研究開発支援事業

新商品・新技術の研究開発による競争力強化の取組みを助成【助成率:1/2 上限額:200万円】

H27助成対象事業

- ◆ インテリアグリーン(観葉植物)の特徴を活かした室内環境改善への新商品開発(高岡市)
- ◆ 次世代型小水力発電機のデザイン開発(魚津市)
- ◆ スキー・スノボ用トレーニングマシンの製造販売(南砺市)



インテリアグリーン

販路開拓挑戦応援事業(県外・国外)

見本市・展示会への出展、海外マーケティングなどの取組みを助成【助成率:1/3 上限額:①県外25万円 ②国外50万円】

H27助成対象事業

首都圏の展示会等に出展する場合 35万円

- ◆ 高岡銅器・鉄器、銀製工芸品を「第1回日本伝統工芸品展in北京(中国)」への出展(高岡市)
- ◆ 氷見牛レトルトカレーを香港、中国・上海での販売市場調査、広報、マーケティング活動(氷見市)
- ◆ 非接触型ゼンマイ、定出力ゼンマイ、竹の子ばね等を「自動車部品加工EXPO2016」に出展(黒部市)



高岡銅器

小さな元気企業応援事業

小規模企業における新商品開発、海外・首都圏向け販路開拓、人材育成の取組みを助成【助成率:1/2 上限額:50万円】

H27助成対象事業

- ◆ 現代の住宅環境に合致したリビングたたみの開発・販売(小矢部市)
- ◆ 万能型新草刈り機刃の開発・販売事業(入善町)
- ◆ 表具師の伝統技術を活かした和紙を使用した和風パーテーション等を欧州市場で販売(南砺市)



リビングたたみ

2-3 新たな産業クラスターの形成

グローバル競争に勝ち抜くための最先端ものづくり技術の強化

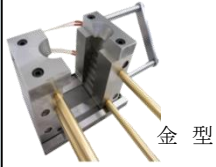
デジタルものづくり

1億7000万円
3設備導入
計6設備

デジタルものづくりラボ (H27.3月オープン)

大型製品の立体的な形をデータ化するとともに、複雑で高強度の金属製品を短時間に試作

「金属材料用3Dプリンター」
機械部品や金型などの複雑な形状の金属部品を作製



金型

「実物を3Dデジタルデータ化するためのスキャナー」
非接触かつ高精度に測定可能で、大型部品にも対応



3D CADデータ

ものづくり研究開発センターの機能強化



電波暗室棟

開発支援棟

(参加機関: 59機関 H28.3月現在)

・ 3Dプリンター関連技術の産学官研究会実施

新たに金属用3Dプリンターを活用した試作や、伝統工芸分野での活用を目指した試作、展示会への出展など

・ デジタルものづくり人材育成支援事業

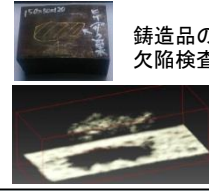
高機能素材

1億300万円
4設備導入
計8設備

高機能素材ラボ (H27.3月オープン)

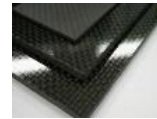
マグネシウムやCFRP(炭素繊維強化プラスチック)製品等の品質や性能を評価

「大型部材に対応した非破壊検査装置」
製品内部の欠陥などを画像化して診断



鋳造品の欠陥検査

「樹脂の耐熱強度評価装置」
温度を変えた場合の樹脂材料の強さを測定



CFRP

(参加機関: 72機関 H28.3月現在)

・ 高機能素材に関する産学官研究会実施

新たにマルチマテリアルWGを実施

・ 「とやまナノテククラスター」の推進

地域イノベーション戦略支援プログラム(文科省)
H26年度から5年間 約4億円

ライフサイエンス

先端的な
8装置導入
計27装置

製剤開発・創薬研究支援ラボ

(H27.3月開設、H27.10追加機器配備)

「医薬品の味を数値化し、解析する装置」

苦くて飲みにくい薬物のマスキング効果を評価し、飲みやすい医薬品製剤の開発に活用



「蛋白質などの分子間相互作用を検出する装置」

「動物に投与した薬物の動きを、生きたまま観察する装置」

・ 製剤開発・創薬研究支援ラボ整備

バイオ医薬品等の創薬研究や製剤開発時の試作に用いる装置を追加配備

・ 製剤開発・創薬研究高度化支援事業

ラボを活用し、共同研究やトレーニングセミナーを実施

中堅・中小企業の技術開発支援

・ ものづくり産業雇用創造研究開発支援事業

技術の高度化や試作品開発に取り組む企業に対して、人件費、研究費等を支援

研究開発支援

最大500万円×最長2年

・ 産学官連携推進事業 (先端技術実用化支援枠)

先端技術の実用化、商品化に向けた研究開発を支援

2-4 企業立地の促進

○日立国際電機(株) (富山市八尾町 H29.1稼働予定)
 ・半導体製造装置の生産棟増設 数十億円

○NGSアドバンスファイバー(株) (富山市高内 H29稼働予定)
 ・航空機エンジン部材向け炭化ケイ素連続繊維製造工場の増設
 約60億円

○(株)富山村田製作所 (富山市上野 H26.8稼働)
 ・スマホ向け電子部品生産棟の増設
 雇用約50人 建物等投資額合計 約100億円

○アイシン軽金属 (射水市 H27~)
 ・ダイカスト工場増設 約60名 約130億円

○日本ゼオン(株) (高岡市・氷見市 H17~H27)
 ・液晶テレビ向け光学フィルム工場増設、設備更新など 約380億円

○(株)能作 (高岡市 H28.11月完成予定)
 ・高岡オフィスパーク内に新社屋を建設 約12億円

○コマツNTC(株) (南砺市、H16~23)
 ・工作機械(ワイヤソーなど) 製造工場 約80億円

○パナソニック・タワージャズ セミコンダクター(株)
 ・北陸拡散工場の合併会社化 (砺波・魚津)

○日本カーバイド工業(株) (滑川市 H28.10 竣工予定)
 ・国内の研究所を集約し「新研究開発センター」を建設
 約25億円

○日医工(株) (滑川市 H27~)
 ・新製剤棟の建設、既存棟の設備増強 約150億円

○YKKグループ (黒部市)
 ・黒部事業所に本社機能の一部を移転 (H28.3までに約230人)
 ・「YKK AP R&Dセンター」設立 (H28.4開設) 約35億円

企業立地と雇用創出

	H18	H23	H24	H25	H26	H27
雇用創出数	1,203人	242人	220人	361人	722人	655人
企業立地件数	36件	37件	33件	34件	49件	57件

※ 経産省「工場立地動向調査」(対象:工場建設を目的に1,000㎡以上の用地を取得又は賃貸)と企業立地計画承認件数等を集計

富山県企業立地促進計画の承認状況

(平成21年9月末現在)

(平成28年4月末現在)

	全国	富山県	富山県
件数	607件	33件 (5.44%)	118件
総投資額	3兆119億円	1,756億円 (5.84%)	3,487億円

(株)能作 新社屋 約12億円 (H28.11月完成予定)
 ・高岡オフィスパーク内に製造、販売、物流の各部門を集約した新社屋を建設
 ・カフェ、鋳物作り体験工房、イベントスペースを設置し、産業観光の拠点として年間1万人の来場に対応



ユースキン製薬(株) (富山市八尾町、約18億円)
 (H28.4月本格稼働)

・薬用ハンドクリーム製造
 ・八尾中核工業団地内に新工場を建設し
 横浜から生産設備を全面移転



3 販路開拓に関する事業環境の整備(国内)

商談会・見本市の開催、出展助成

○展示会への出展・商談会の開催

新「技術をつなぐ、人をつなぐ、未来へつなぐ」 見本市出展モデル支援事業 600万円

日本最大の専門見本市へものづくり関係団体と連携して出展

・機械要素技術展
(H28.6.22～:東京)



・とやま次世代自動車新技術・新工法展示商談会開催支援事業

230万円

大手自動車部品メーカーや関連会社に新技術・新工法をアピールする展示商談会を開催

・富山・長野連携東京圏商談会開催事業 126万円

富山県と長野県が連携し、両県受注企業と東京圏発注企業の商談会を開催

平成27年度 開催実績 商談件数434件
首都圏発注企業 53社⇄富山:42社、長野48社

とやま中小企業チャレンジファンド事業

・販路開拓挑戦応援事業 700万円(国内分)

見本市への出展に要する経費を助成

補助率 1/3
上限額 25万円(首都圏への出展の場合35万円)
助成期間 2年間

・中小企業首都圏販路開拓支援事業 469万円

新世紀産業機構に販路開拓マネージャーを配置し、首都圏等でのビジネスマッチングを支援

新 中小企業新市場開拓支援事業 600万円

新世紀産業機構に流通系の販路開拓マネージャーを配置するほか、外部コーディネーターを活用し、ビジネスマッチングを支援

販路開拓支援

○新分野に進出する企業への支援

・「明日のとやまブランド」育成支援事業 600万円

新商品開発や販路開拓等を支援



H22～27の5年間で
27品目33事業者選定

・富山プロダクツの選定 205万円

機能的・デザイン性に優れた工業製品を選定

・累計252点選定(H14～H27)
・H26年度の総売上 約20億円



○創業者の支援

・トライアル発注商品

H17～H27の県購入実績 4,948万円

新商品を県が認定し、販路開拓等を支援



○6次産業化による新商品開発への支援

拡・6次産業化とやまの魅力発信事業 1,700万円(再掲)

- ・一般事業 1,000万円(補助率:1/2、補助上限額:250万円)
- ・医福食農連携事業 300万円(補助率:1/2、補助上限額:2年間で300万円)
(健康や福祉の増進につながる商品・サービスの開発を支援)
- ・新農観連携事業 400万円(補助率:県1/3(市町村1/6))
県補助上限額:2年間で200万円

(農林漁業者と観光業者が連携した商品開発や体験農園等の整備など、観光需要の獲得に向けた取組みを支援)



ラム酒に漬けた干柿アイス
(南砺市)

3-2 販路開拓に関する事業環境の整備(海外)

海外における販路開拓活動の促進

新 東南アジア経済訪問団の派遣 1,000万円

- ・現地企業の視察やものづくりセミナーの開催を通じ、県内企業の海外展開を支援



インドネシア協同組合・中小事業省
アグス次官との会談(H27.10)



富山ものづくりセミナーinジャカルタ
(H27.10)

・ 岐阜・長野連携海外販路開拓商談会事業 400万円

- ・岐阜県・長野県と連携し、TPP加盟国等からバイヤーを招へいた商談会を開催



三県連携・海外販路開拓商談会
(H27.10)

拡 地方創生推進資金「海外市場開拓支援枠」 1億2,000万円(融資枠3億円)

- ・中小企業の支店・営業拠点等の海外事業拠点の開設や海外向け製品の生産・販売等を支援

拡 海外見本市の出展支援 1,000万円(海外分)

- ・県内中小企業の海外見本市出展などの販路開拓活動に対する支援

補助率 1/3 上限額 50万円 助成期間 2年間

新 とやまの農林水産物の輸出戦略支援体制の強化 300万円

- ・国内トップアドバイザーらと交えたワーキンググループにて輸出促進方針を検討
- ・先進的輸送技術等を活用した事業者の取組みを支援

拡 とやまの農林水産物の輸出促進 1,603万円

- ・香港「フード・エキスポ」2016への出展
- ・シンガポールでの日本食見本市「Oishii Japan」への出展等

経済交流の促進、物流の活性化

新 日中経済協力会議の開催 880万円

- ・中国東北地方及び日本の地方政府、経済団体、企業関係者等が一堂に会し、両国の経済協力等について協議する会議を開催

新 インドAP州経済交流スタートアップ事業 130万円

- ・H27に交流協定を締結したアンドラプラデシュ州の説明会や現地視察ツアーの実施

伏木富山港拠点化支援事業 2,500万円

○ 荷主企業奨励金

- ・他港からのシフト貨物や新規貨物に対して助成
新規:1~2万円/TEU 上限額200万円

○ 船社助成金

- ・ガントリークレーン使用料×1/10 ・入港料・岸壁使用料×1/2

○ 伏木富山港拠点化輸送実験利用補助金

- ・荷主企業の試行的な輸送実験に対して助成
補助率1/2 上限額100万円

・シベリアラントブリッジ特別枠

- シベリア鉄道を利用してモスクワ方面と輸出入すること
補助率1/2 上限額150万円

拡 新幹線沿線ポートセールス事業 600万円

- ・現地視察会、東京セミナーに加え新たに長野セミナーを開催し沿線県の新規荷主を開拓



新 伏木富山港定期航路運航支援事業 200万円

- ・伏木富山港の拠点性確立のため、定期航路を持続する船社に対し助成

4 経営の安定及び経営基盤の強化

中小企業支援体制の強化

- 相談から支援までの総合的な支援体制の整備
 - ・ 商工会、商工会議所、中小企業団体中央会の運営支援
13億2,114万円

商工会、商工会議所(H27実績)

- ・ 経営指導員 巡回指導 39,675件、窓口指導22,217件
- ・ 講習会等 集団指導 5,763人、個別指導 4,734人

中小企業団体中央会(H27実績)

- ・ 組合相談窓口受付 4,062件
- ・ 実地指導件数 1,688件

- ・ 県中小企業支援センターの運営支援 1億3,557万円

- ・ 専門家派遣事業(H27 実績) 計 384件
- ・ 窓口相談事業(H27 実績) 計 1,212件

- ・ 下請取引あっせん(H27実績)
成約件数: 54件、成約金額: 5億9,463万円

資金供給の円滑化

経済活性化支援

- 新 地方創生推進資金「県内進出・本社機能等強化支援枠」の創設
県外から本県への移転・進出や、県内における本社機能等強化を支援
金利優遇: 県内進出企業が5人以上県内雇用 年1.30%→年1.25%
本社機能等強化(知事が計画認定) 年1.30%→年1.20%

- 新 設備投資促進資金「生産性向上支援」の創設
生産性向上に向けた設備投資を支援

- 拡 地方創生推進資金「海外市場開拓支援枠」の拡充
対象: 海外進出のための海外向け製品の生産・販売等に要する資金を追加
金利優遇: TPP域内を対象とする場合 年1.30%→年1.25%

- 拡 設備投資促進資金の利率引下げ措置の拡充と延長
利率: 年1.9% → **1.65%**

資金繰り円滑化

取扱期間をH29.3.31まで1年延長

- ・ 経済変動対策緊急融資(融資枠100億円)
優遇措置:【保証料率】年0.8%→**0.5%**
- ・ 緊急経営改善資金(借換資金)(融資枠120億円)

受注機会の増大

- トライアル発注制度による販路開拓支援 140万円

H17~H27の県購入実績 4,948万円
レトルトカレー、キーホルダー、点字打刺器など



- 発注工事における取組み

- ・ 国直轄事業における県内企業の受注機会の確保の要請

国交省直轄事業の県内企業受注件数の割合99%(H27実績)

- ・ 下請契約における県内企業優先選定

地場産品優先使用の取組み強化(H24.4~)

全て県内企業・地場産品使用の工事件数の割合79%(H26実績)

- 物品調達のうち約8割を県内事業所に発注(H25本庁10万円超)

平成26年11月1日から公募型見積競争においては地域要件(県内に本店又は営業所)を付加

下請取引の適正化

- 県発注工事における取組み

- ・ 調査基準価格の引上げ、失格基準の導入による極端な低入札の排除

<低入札の発生状況>

H23: 123件(8.4%) H24: 66件(4.1%) H25: 33件(2.0%)

H26: 35件(2.4%) H27: 65件(4.8%)

- ・ 入札参加制限制度の導入(H24.7.30~)

工事成績が一定の基準に満たない企業が、低入札により工事を落札した場合は、その後6ヶ月は再度の低入札を無効

<入札参加制限企業>
83社(H28.3月末累計)

- 下請法、下請相談窓口の周知PR

5 商業・サービス業の振興、まちづくり等による地域の活性化

商業・サービス事業者の経営革新の促進

○顧客の期待等に応える事業展開の支援

・「べつばら富山」販売促進事業 100万円

富山県のイメージアップにつながるお土産「べつばら富山」について、販売促進活動を支援

(商品例)



・ビジター対応ビジネス支援事業 1,500万円

〈とやま中小企業チャレンジファンド事業〉

北陸新幹線開業、クルーズ客船・台北便就航に関連した新商品開発等のビジネス展開を支援

1/2補助:上限100万円
(最大2年間)

○地域課題へ対応する事業への支援

・買い物サービス支援事業 100万円

御用聞きや商品宅配、買い物支援バス等の買い物弱者支援サービス事業の創業・事業拡大に必要な経費を支援

伝統産業など地域に根ざした産業の振興

○伝統産業等のPR・販路開拓・人材育成支援

新 とやま伝統工芸ミラノ・トリエンナーレ国際展出展事業 1,390万円(2月補正)

イタリア・ミラノのトリエンナーレ美術館の企画展へ出展し、あわせて商談会を実施

新 とやま伝統工芸首都圏発信事業 250万円(2月補正)

本県の優れた伝統工芸品を首都圏情報発信拠点でPRするため、展示会や商談会を実施

新 伝統工芸「匠の技術」継承支援事業 1,000万円(2月補正)

伝統工芸の後継者を育成するための技術・技法の継承を図る研修に必要な経費を支援

・とやま新伝統工芸人材確保育成事業 6,440万円

伝統工芸産業事業者による雇用型訓練や職場体験実習、在職者研修を実施する

・伝統工芸品産業支援事業費補助金 600万円

国・県指定伝統工芸品の組合等による販路開拓を支援



H28.4.2~9.12 ミラノでの企画展
(4.1のプレス発表の様子)

地域の特色を生かしたまちづくりの促進

○まちの賑わいづくりの推進

・認定中心市街地支援事業 2,250万円

学生まちづくりコンペティション開催(富山市)
空き店舗を活用したシルバーショップ開設(高岡市)



学生まちづくりコンペティション

○商店街の活性化支援

・がんばる商店街支援事業 1,120万円

まちゼミの開催(入善)
地場産品を活かした郷土料理PR(黒部市)
内川を活かしたイベントやPR(射水市)



まちゼミ

・地域を担う商店街づくりモデル事業 248万円

関係団体が一体となって伴走しながら商店街を重点的にサポート

商店街再生計画の策定(魚津市 中央通名店街)
学生と連携した情報発信等の計画(高岡市 御旅屋通商店街)

拡 若手・女性商業者グループ元気プラン支援事業 225万円

若手・女性商業者等が主導する先進的・実験的な商店街活性化活動を支援

空き店舗改装による創業者の受入れ(魚津市)
小学生向けに職業体験の実施(高岡市)

新 商店街空き店舗出店支援モデル事業 300万円

商店街の空き店舗を活用した、住民ニーズの高い業種の出店を支援

新 外国人旅行者商店街おもてなし事業 150万円

商店街における外国人旅行者の受入態勢整備に係る取組みを支援

新 「まち・ひと・しごと」商店街支援事業 500万円

商店街の稼ぐ力の向上、まちなかの価値の向上に向けた取組みを支援

新 新幹線開業等消費・商業影響調査事業 380万円

県内の商業実態の把握、北陸新幹線や大型商業施設の開業等の影響を調査

5-2 商業・サービス業の振興、まちづくり等による地域の活性化

市街地再開発事業等の促進

市街地再開発事業 優良建築物等整備事業

総事業費 812億円(①~⑩)
補助金総額(予定) 307億円
国 168億円
県 61億円(交付税措置なし)
市 78億円(交付税措置あり)

中心市街地への支援 (ソフト事業：H20~26)

街なか感謝デー開催事業
てるてる亭、ギャラリー・ミレー整備事業等
総事業費571百万円
県補助額 93百万円
市補助額153百万円

富山市中心市街地

富山駅周辺

⑩総曲輪三丁目地区

再開発



H30年度完成予定
地上23階、地下1階
延べ面積33,690㎡
商業、業務、住宅
事業費156億円

⑨桜町一丁目4番地区

再開発



H29年度完成予定
地上18階
延べ面積23,166㎡
ホテル、飲食、業務
住宅、駐車場
事業費81億円

高岡駅周辺

⑪高岡駅前東地区

優建



地上4階
延べ面積7,942㎡
看護専門学校、商業、業務
事業費35億円

⑫末広西地区

優建

延べ面積 未定
住宅、商業
事業費 未定

⑧総曲輪西地区

再開発

H28.5完成予定



地上9階
延べ面積26,910㎡
映画館、ホテル、商業、
住宅、駐車場
事業費85億円

①西町・総曲輪地区

H17.3完成
事業費63億円 再開発

②堤町通り一丁目地区

H19.2完成
事業費21億円 優建

③総曲輪通り南地区

H19.9完成
事業費124億円 再開発

④総曲輪4丁目・旅籠町地区

H22.2完成
事業費17億円 優建

⑤中央通りf地区

H24.4完成
事業費44億円 再開発

⑥西町東南地区

H24.10完成
事業費38億円 再開発

⑦西町南地区

H27.5完成
事業費183億円 再開発

6 産業の発展を担う人材の育成

とやま起業未来塾

H28県予算
1,728万円

起業、新分野進出をめざす県民を支援<H17創設>

名誉会長



石井隆一
富山県知事

塾長



町野 利道
コーセル(株)相談役

塾頭



一柳 良雄
(株)一柳アソシエイツ社長

H17~27年度

修了者 創業者等

264名 189名

※地域づくりコース
除く

6月~11月開講(原則、毎週土曜日)、4コース、定員各5名程度

創設の趣旨

- 少ない開業、増える廃業
- 富山県人の特性として一勤勉で進取の気性に富む
- 地域の振興は、人間の振興
- 県民・企業のチャレンジを大いに推奨したい

修了生の声

- 志ある仲間とのネットワークを形成
- 経済界トップとの人脈も形成
- 今も大切な人的財産となっている

修了生の主な取り組み例

- 森弘吉さん(5期生)
- リサイクル装置を開発し受注好調。
- H24.6中小企業庁長官賞受賞。

<H28コース>

- ものづくり・新伝統産業
- グローバル・全国展開
- 商業・サービス業
- コミュニティビジネス

- 経営環境の変化に対応できる中小企業の人材育成を支援
・富山県中小企業大学校の開催 1,208万円

- 全国から優れた創業者、起業家を誘致
・プラン公募型起業家誘致事業 400万円
くtoyama中小企業チャレンジファンド事業>
県外から公募したビジネスプランに基づく事業を支援

補助率1/2
上限額①製造業、建設業 200万円
②その他 100万円
助成期間:最大2年間

とやま観光未来創造塾

H28県予算
1,926万円

平成23年6月開講 ~北陸新幹線開業に向けて~

- ・魅力ある観光地域づくりを担う人材の育成
- ・おもてなし力の向上・観光ガイドの育成など

平成27年度 ~グローバル化時代に向けて~

- ・グローバルコースの新設

平成28年度の新たな取り組み

- ・とやま起業未来塾、とやま農業未来カレッジと行う3塾連携講座の実施

新幹線開業後も『選ばれ続ける観光地』に

6月~11月開講

H23~27年度 修了生 370名

- グローバルコース
- 観光魅力アップコース
- 観光ガイドコース
- おもてなし入門コース

支援体制

名誉塾長 富山県知事 石井隆一

塾長



東京大学先端科学
技術研究センター教授
西村 幸夫

主任教授



観光カリスマ
山田 桂一郎

豊富な講師陣



富山大学名誉教授
渡辺 康洋



(株)美ら地球代表
山田拓 ほか

修了生の声

- 職場での即戦力となる知識を身につけることができた
- 色々な方々の熱い思いに触れ、自分も成長を続けていきたい など

修了生の主な取り組み例

- 富山市街から立山まで、徐々に標高をあげながら、雪と水と氷の物語を堪能する貸切バスツアーを企画、実施
- 外国人旅行者向けのサイクリングツアーの企画
- 古民家を活用し、地元住民と旅行者をつなぐ交流スペース等を観光拠点として開設

6-2 産業の発展を担う人材の育成

段階的・体系的な職業能力開発の促進

○学卒者、離転職者に対する公共職業訓練の充実 5億6489万円

技術専門学院 学卒者訓練（高卒程度 2年間） **就職率:100%**

自動車整備科、メカトロニクス科、電子情報科 各20名

○ものづくり分野への女性の進出を支援する職業訓練を実施 562万円

技術専門学院において、女性の再就職を支援するため、託児サービスの提供やものづくり基礎コースを拡充して実施。

- ・託児サービスの提供
- ・ものづくり分野の訓練科に女性枠を設定
- ・金属ものづくり基礎科の拡充(1コース増)



○企業ニーズに応じた多様な在職者訓練を実施

・オーダーメイド型訓練等の拡大 936万円

オーダーメイド型 H20:300名 → H28:1,500名 (5.0倍)

レディメイド型 H20:665名 → H28:300名

【カリキュラムの例】工業技術、情報・パソコン技術など

・グローバル人材育成講座の実施 362万円

ものづくり企業の海外展開を担う人材育成ニーズに対応した訓練コースを実施

<H24~H27> 279社 487名受講

・デジタルものづくり人材育成講座の実施 423万円

3Dプリンター等のデジタルものづくりに関する訓練コースを実施

<H26~H27> 51社 79名受講

○雇用のセーフティネットとしての離職者訓練の実施

・離職者訓練の定員枠の確保

求人倍率の高い介護・医療事務、観光、サービス分野など多様な訓練を実施

民間委託訓練 H20:273名 → H28:1,370名 (5.0倍)

技術専門学院短期課程 H20:406名 → H28:456名 (1.1倍)

○求人ニーズに応じた離職者向け民間委託訓練コースを実施

拡 育児等の両立支援コース 1,231万円

育児等によりキャリアを中断した方の再就職を支援するため、1日4時間の短時間訓練コースを実施

・既存の介護・医療分野に加え、OA・調理の訓練科を新規設置

ものづくり人材の育成、技能の継承

新 ものづくり女子育成事業 300万円

ものづくり産業への女性の参画促進のため企業見学会や出前講座を実施

拡 ものづくり職人確保育成事業 3,012万円

高度熟練技能を有する職人等の指導のもと、若者等に職場体験実習や雇用型訓練を実施することにより、ものづくり分野への就業を導くとともに技能の継承と後継者育成を図る

○グローバル企業人材育成支援事業 972万円

海外展開の担い手となる人材育成を行うため、海外での社員の実地研修を行う県内企業を支援

<H27創設> 交付実績:19社(29名)

○ものづくり人材パワーアップ研修 340万円

若手・中堅技能者のニーズにきめ細かく対応したスキルアップ研修を実施

<H27>

スタートアップコース:35名受講、キャリアアップコース:33名受講、小規模企業出前コース:37名受講

○高度技能人材育成研修 309万円

熟練技能者を活用したものづくり中小企業在職者の技能向上を図る研修を実施

<H27> 4社 34名受講



企業経営者の講話



高度技能者の育成

職業観、勤労観の形成

○望ましい勤労観・職業観の形成のために

・社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業 1,655万円

H26 全公立中学校80校、分校1校で実施

参加生徒数:9,728人、受入事業所数:3,319か所

○高校生のインターンシップを推進<H12~実施>

拡 県立高校キャリア教育推進事業 618万円

高校生のインターンシップ体験率73.9%(H27)

・インターンシップ活動事業(大学生等) 630万円

H17:198社628人(県外77人)→H27:335社943人(県外212人)



自動車整備作業



販売体験学習



電線切断作業

7 雇用機会の確保と雇用環境の整備

中小企業を支える人材の確保

・**県内中小企業人材マッチング促進事業** 400万円 102社、120人参加(H27)

①人材確保力アップセミナーの開催(中小企業採用担当者向け)

②中小企業魅力発見セミナーの開催(学生向け)

・県外(「元気とやま! 就職セミナー」) 8回、490人参加(H27)

・県内(「学内セミナー」) 3大学、240人参加(H27)

③富山県の魅力ある中小企業ガイドの発行 160社掲載(H27)

④富山県中小企業の魅力発信サイトの運営 314社掲載(H28.3現在)



・**ヤングジョブとやま運営事業** 3,030万円 利用者20,033人、カウンセリング2,182人(H27)

・**Uターンフェア イン とやま**の開催 400万円

県内外に進学した新規学卒者の県内就職を推進する県内最大規模のセミナー・合同企業説明会 241社、1,300人参加(H27)

新 **とやまビジネスリサーチ in JAPAN事業** 950万円

都市圏の学生向けに業界研究を行う仕事研究フェアの開催
県内企業の見学を行うバスツアーの実施、首都圏での合同企業説明会の開催

拡 **Uターン女子応援プロジェクト事業** 550万円

Uターン女子応援カフェの開催や、女子学生限定の合同企業説明会へのブース出展

新 **県内企業採用力アップ研修事業** 150万円

県内中小企業の人事採用担当者を対象に、企業PR力向上のための実践的な研修の開催

・**産業振興のための若者定着支援基金**

県と県内企業との出捐により基金を設置し、富山県へのUIターン就職する理工系の大学院生等の奨学金返還を助成

・**高度ものづくり人材確保支援事業** 1億800万円

高度で専門的な技術や知識を有する人材を確保する企業に対する助成

・**中小企業ものづくり人材等育成支援事業** 1億2,439万円

求職者に訓練付き雇用を実施する企業に対し、人件費等を支援

・**プロフェッショナル人材確保事業** 4,300万円 ⑦4/30、5/1 計118社、310名参加
12/26 58社、89名参加

新販路の開拓など積極的な経営展開や、企業の成長の実現を担う人材の確保をサポート

意欲と能力に応じた多様な就業の促進

○高齢者の就業支援

拡 **とやまシニア専門人材バンク事業** 2,080万円

- ・専門的知識、技術等を有する高齢者の就業と県内企業の人材確保を支援
- ・シニア活躍促進キャンペーン(仮称)を展開し、登録者の掘り起しを実施



(H24.10~H28.3月末)

登録企業971社、登録者数1,683人 うち就職者数1,259人

○障害者の就労支援

・**知的・精神障害者雇用奨励金の支給** 1,747万円

中小企業等障害者雇用推進事業 68万円

障害者雇用促進のための講座、優良企業見学会の開催

H27実施内容: 11~3月 2回開催、参加者 企業の管理職等計44人

障害者雇用に積極的に取り組む企業の認証の実施

安心して働くことができる雇用環境の整備

・**仕事と子育て両立支援パワーアップ推進事業** 717万円

・行動計画の策定支援

・「元気とやま! 子育て応援企業」への登録促進 入札参加資格の優遇

H21.6 子育て支援・少子化対策条例制定

・法を上回る51~100人規模の企業にも計画策定を義務付け(H23.4~)

・ " 30~50人 " (H29.4~)

一般事業主行動計画の策定状況 1,593社(H28.3)

51~100人企業 H20: 13.8%→H27.3: 97.7%(458社/469社)

30~50人企業 H26: 15.7%→H28.3: 34.2%(232社/679社)

新 **子宝モデル企業普及促進事業** 787万円

経済団体等と連携して、企業子宝率の調査・活用により、仕事と子育てを両立しやすい職場環境づくりを促進

・**事業所内保育施設設置・運営への助成** 2,710万円

設置数 H16:27箇所→H27:47箇所

・**仕事と生活の調和推進事業** 49万円

企業の管理職(人事労務担当)向け研修会の開催

8 小規模企業者への支援強化

国内外販路開拓への支援

○ 富山・長野連携東京圏商談会開催事業

富山県と長野県が連携し、両県受注企業と首都圏発注企業の商談会を開催



富山県・長野県ものづくり連携商談会in東京

○ 大都市圏での商談会開催

(大阪商談会4/20・名古屋9/27)

○ 中小企業首都圏販路開拓支援事業

新世紀産業機構への「販路開拓マネージャー」を配置し、首都圏等でのビジネスマッチングを支援



大阪商談会

新 中小企業新市場開拓支援事業

新世紀産業機構に流通系の販路開拓マネージャーを追加配置するほか、外部コーディネーターを活用し、ビジネスマッチングを支援

○ 下請企業振興事業

下請取引のあっせん

27年度あっせん成立件数: 54件(成約金額5億9,462万円)

(拡) 小さな企業元気応援事業<とやま中小企業チャレンジファンド事業>

小規模企業における新商品開発、販路開拓、人材育成の取組みを助成

【助成率: 1/2 上限額: 50万円】

※(拡充)首都圏の展示会に出展する場合の

・経費の助成上限を引上げ(25万⇒35万円)、国内旅費・輸送料を対象経費に含める

(拡) 販路開拓挑戦応援事業<とやま中小企業チャレンジファンド事業>

県外、国外の見本市・展示会への出展等を支援

【補助率】1/3 県外: 25万円 国外: 50万円

相談援助・人材育成支援

○ 中小企業支援センター

経営や技術など様々な相談に専属のマネージャーが対応

・総合窓口相談(ワンストップサービスの実施)

27年度相談件数: 1,212件

○ ものづくり技能人材育成研修

小規模企業へ講師を派遣し、現場で実技指導

資金繰り支援

○ 経済変動対策緊急融資の取扱期間延長(H28融資枠100億円)

【要件】売上が前年同期比▲5%以上等

【上限】8,000万円 【利率】1.25%

【期間】運転7年

融資実績(H20.11~H28.3)

・緊急融資

20,943件 2,254億円

○ 小規模企業支援枠の取扱期間延長(H28融資枠40億円)

売上総利益率(営業利益率)が前年同期比▲5%以上の小規模企業者

【上限】3,000万円 【利率】1.20% 【期間】運転7年

○ 緊急経営改善資金の取扱期間延長(H28融資枠120億円)

・借換とあわせて借換額と同額(上限1,000万円)以内の新規運転資金も対象(H22.4~)

【上限】8,000万円 【利率】1.70% 【期間】10年

融資実績(H20.12~H28.3)

・借換資金

8,583件 1,011億円

○ 小口事業資金

従業員20人(宿泊業・娯楽業を除く商業・サービス業5人)以下向け資金

【上限】2,000万円 【利率】1.80% 【期間】設備7年、運転5年

○ 小規模企業等経営支援短期資金(H21創設)

従業員50人(商業・サービス業20人)以下向け短期つなぎ資金

【上限】600万円 【利率】1.70% 【期間】運転1年